



市長

三浦 源吾



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方には、清々しく新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、市政各般にわたり格別のご高配を賜わり、厚くお礼を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、本市も市民生活と地域経済に大きな影響を受けました。市民の皆様、事業者の皆様には、様々な自粛要請の中、「新しい生活様式」に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止と地域経済の再生に向けた取り組みに、ご理解とご協力を賜りましたことに重ねてお礼申し上げます。

市政におきましては、予定していたイベントや行事等の多くが中止になりましたが、新庁舎建設事業、デジタル防災行政無線施設整備事業、高機能消防指令センター総合整備事業、橋梁長寿命化修繕事業、学校施設トイレ環境整備事業など「安全に安心して暮らせるまちづくり」の取り組みを進めることが出来ました。

本年は、4月から「第5次御坊

市総合計画」が新たな御坊市のまちづくりの幕開けとしてスタートいたしました。現在、市議会、市内関係団体、市民の皆様にご協力をいただきながら進めており、今後10年間のまちづくりの方向性を示す本計画は、本市の取り巻く状況を踏まえつつ、市民の皆様と共に築くまちづくりに取り組んでいくために、将来像を「人と自然が調和し、笑顔と活力あふれる御坊」みんので創る、安全・安心のもと健康でいきいきと暮らせるまち」としてまいります。

将来像の実現に向けて、この計画に基づき限られた財源のもと、優先順位を定めて施策を押し進めてまいり所存であります。また、10月30日から11月21日まで「紀の国わかやま文化祭2021」が本県で開催されることになっており、そのうち本市では、「健康マージャン」「演劇」「美術展」など、5つの文化芸術事業を開催します。全国から大勢の方々をお迎えし、「おもてなし」の精神で大会を盛り上げたいと思っております。

さて、本年の干支は、丑年です。丑年は「我慢する、芽が出る」を表す年とも言われています。新型コロナウイルス感染症で、まだまだ我慢する年になると思われますが、職員と共に一致団結して何事も「明るく、楽しく、前向きに」取り組むことで、新たな芽が出る年にしていききたいと考えております。市民の皆様方には、温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様方にとって笑顔と活力あふれる一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

市議会議員

向井 孝行



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しく希望に満ちた新春お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は市議会の運営並びに活動に對しまして、温かいご支援、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は世界的に大流行となった新型コロナウイルス感染症により、全く予想もなかった状況が続く、各種イベントの延期や中止、景気の低迷など社会的にも大きな影響を及ぼすこととなった一年でありました。

そうした中、新型コロナウイルス対応型地方創生交付金をはじめとする景気刺激策により、その時々課題を解決すべく、たくさん事業が議会に提案され、本会議、委員会での議論の結果、賛同を得て、事業効果を発揮できるよう、こんにちまで着実にそれぞれ

の事業推進が図られてきたところでございます。

今年も依然厳しい財政状況が予想されますが、財源の効率的・計画的な配分を行い、変容を続ける社会においては、広範な視点で社会の潮流をよりの確にとらえ、多種多様化する行政課題に対して、柔軟に多面的、多角的に、時宜にかなった施策を展開していくことが大切であります。

私たち議会といたしましても地方の獨創性がより一層求められる現状において、地域の実情を十分勘案した上で、適切な判断のもと、議決機関としての責務を果たしていく所存でありますので、本年も引き続きのご支援、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

新しい年が、皆様方にとりまして平和で希望に満ちた幸多き年となりますよう祈念しまして、年頭のご挨拶といたします。